石岡市財政のあらまし

令和７年度の決算（見込み）報告と石岡市の財産と市債状況（令和８年６月30日時点）についてお知らせします。
問財政課　TEL 23-7293

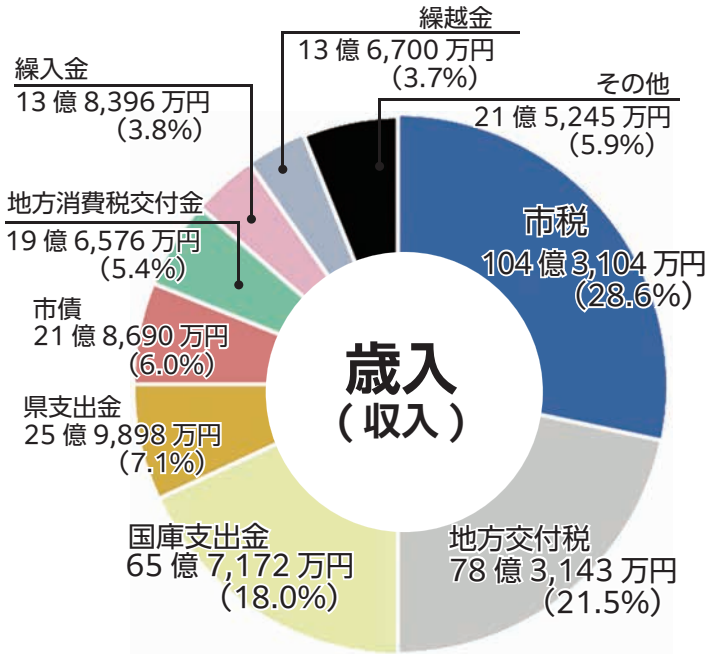
人口：68,630人
世帯数：32,291世帯
（R8.6.30時点）

◎令和７年度の一般会計決算は前年度と比べ、収入・支出ともに増額となりました。
収入増の主な理由…市税の増、国庫支出金の増
支出増の主な理由…上曽トンネル整備事業費の増（土木費）

一般会計

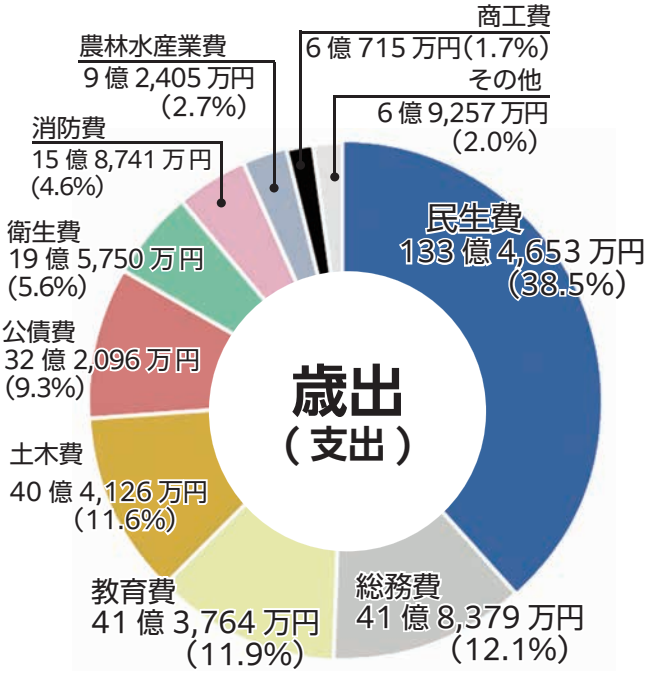
市の基本的な行政運営を行うための会計 ※（　）内は総額に占める割合
歳入・歳出予算総額：378億7,279万円

歳入総額：364億8,924万円



【用語の解説】
市税…市に納められた税金
地方交付税…国税のうち、一定の基準に基づき市に配分される税
国庫支出金…市が行う特定の事務事業のために国から交付される補助金や委託金など
県支出金…市が行う特定の事務事業のために県から交付される補助金や委託金など
市債…公共施設の整備などにあてるための借入金
地方消費税交付金…地方消費税のうち、基準に基づき市に配分されるお金
繰入金…基金の取り崩しや、特別会計から繰り入れるもの
繰越金…令和６年度から繰り越されたお金
その他…地方譲与税、使用料および手数料、寄附金など

歳出総額：346億9,886万円



【用語の解説】
民生費…高齢者や児童、障がい者の福祉推進の経費
総務費…市役所の庁舎管理や市税の賦課徴収、選挙などの経費
教育費…小中学校や図書館、文化振興などの経費
土木費…道路や公園、駅周辺施設の整備や維持管理の経費
公債費…市債（借入金）の返済にかかる経費
衛生費…医療や環境対策、ごみ処理などの経費
消防費…消防や救急業務、防災対策などの経費
農林水産業費…農林水産業の振興などの経費
商工費…商工や観光業の振興、観光施設の維持管理などの経費
その他…議会費、労働費、諸支出金など

特別会計

市が特定の収入で運営する事業のために特別に設けられた会計

特別会計名	上段	収入済額（収入率）
予算額	下段	支出済額（執行率）

〔会計別予算と執行額〕

	予算額	収入済額（収入率） / 支出済額（執行率）
国民健康保険	74億　71万円	68億7,699万円（92.9%） 67億8,730万円（91.7%）
介護保険	77億3,018万円	74億9,360万円（96.9%） 73億1,352万円（94.6%）
後期高齢者医療	12億3,600万円	12億6,396万円（102.3%） 12億2,253万円（98.9%）
駐車場	3,259万円	3,302万円（101.3%） 2,953万円（90.6%）
介護サービス事業	3億4,165万円	2億9,898万円（87.5%） 2億9,655万円（86.8%）
霊園事業	1,644万円	1,438万円（87.5%） 1,438万円（87.5%）

企業会計

民間企業のように収益によって運営を行う会計

収益的収支…管理運営のためのお金
資本的収支…施設の整備・改修のためのお金

◆水道事業

八郷地区の水道施設の管理運営



収益的収支

収入：6億5,345万円	6億5,520万円（100.3%）
支出：6億5,345万円	6億1,766万円（94.5%）

資本的収支

収入：4億3,851万円	1億7,545万円（40.0%）
支出：5億8,276万円	2億2,151万円（38.0%）

◆農業集落排水事業

農業集落排水施設の管理運営

収益的収支

収入：4億4,452万円	4億4,398万円（99.9%）
支出：3億3,212万円	3億1,165万円（93.8%）

資本的収支

収入：2,961万円	2,282万円（77.1%）
支出：2億1,599万円	1億9,413万円（90.0%）

◆公共下水道事業

下水道施設の管理運営

収益的収支

収入：23億2,909万円	23億3,383万円（100.2%）
支出：18億7,977万円	18億4,165万円（98.0%）

資本的収支

収入：10億6,708万円	6億6,867万円（62.7%）
支出：23億　434万円	18億2,873万円（79.4%）





令和７年度の石岡市の財政状況は…

健全な状態であると判断することができます。

平成19年に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布され、市の財政状況を４つの指標で表すことになりました。

令和７年度決算に基づく石岡市の指標は昨年度に引き続き、いずれも国が定める基準を下回る結果となりました。

健全といえる理由については次のページをご覧ください↙



※「健全な状態」とは、財政状況を示す４つの指標が、国が定める基準を下回っている状況を指します。

石岡市の財政状況はどうして健全と言えるの？

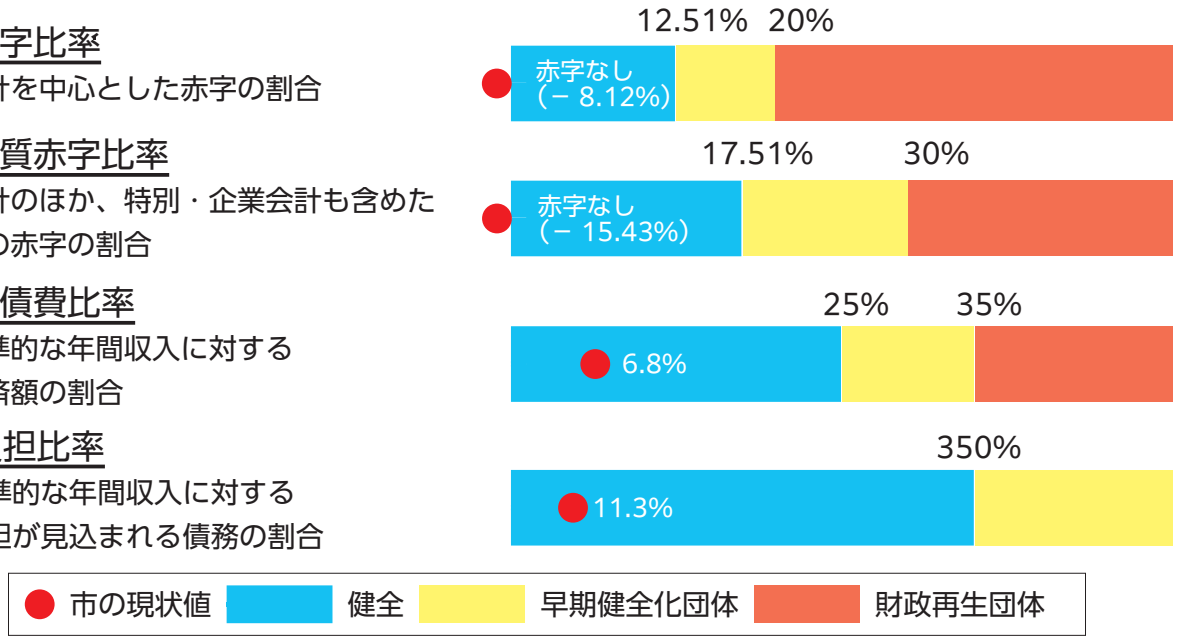
財政健全化判断比率

実質赤字比率
一般会計を中心とした赤字の割合

連結実質赤字比率
一般会計のほか、特別・企業会計も含めた全会計の赤字の割合

実質公債費比率
市の標準的な年間収入に対する借金返済額の割合

将来負担比率
市の標準的な年間収入に対する将来負担が見込まれる債務の割合



健全化判断比率のミカタ

Point1　２つの赤字比率「なし」

一般会計の赤字額を示す「実質赤字比率」と特別・企業会計を含めた全会計の赤字額を示す「連結実質赤字比率」は、上記の通り、どちらもマイナスを示しています。よって、前年度に引き続き健全な状態であるといえます。

Point2　実質公債費比率が基準を超えていない

標準的な年間収入に対する借金返済額の割合を示す実質公債費比率は 6.8%（上記参照）でした。言い換えると「石岡市の一般財源のうち 6.8%を借り入れの返済に充てた」ということです。

Check!　公債費は今後増えると予想され、引き続き経費削減などの努力が必要

実質公債費比率は早期健全化基準を下回りましたが、地方債現在高は令和 6 年度から約 9 億円減少しているものの、今後見込まれる公共施設の改修工事などにより、公債費が増加していくことが予想されます。また、人件費や扶助費、公債費など継続的に支出を必要とする経費の割合は 96.0%となり、昨年度から 0.2 ポイント上昇しています。こういった点から、より一層の経費の削減や事業の選択が必要です。



Point3　借り入れ等の将来負担は一般財源を下回る

長く使用する施設の整備費用は、世代間の費用負担の不平等をなくし、次の世代にも負担してもらうよう地方債を借りて事業を行っています。
将来負担比率とは「市が将来負担することが見込まれる借り入れなどの総額」を「標準的な年間収入」で割り返した数値で、高いほど財政が圧迫されていることを意味します。令和 7 年度は、前年度と比較すると、基金残高が減少したことなどの要因により、6.0%増加し、11.3%でした。

令和７年度石岡市の

財産と市債

（6月30日現在）



◀市役所本庁舎
東日本大震災で被災した旧庁舎の建て替えに伴い、平成30年12月に竣工し、平成31年1月4日に供用開始しました。筑波山をイメージしたダイナミックな外観や、木ハニカムユニット架構を用いた議場・多目的ホールを取り入れています。

■市の財産

財産とは…

家計に例えると、貯金や持ち家のことをいいます。市が所有する財産は、市役所庁舎・小中学校・公民館などです。

1年前と比較すると…

市が所有している資産を1年前と比較すると、土地面積は10,368㎡増加し、建物面積は減少しました。土地については、国の史跡の保存や総合保健センター建設のため、土地を購入したことなどによるものです。建物は、旧保育所や旧国民宿舎つくばねの解体などにより減少しました。基金については財政調整基金などを取り崩したため、8億9,192万円減少しました。

土　地	204万8,102.37㎡
建　物	25万3,096.52㎡
基　金	139億7,105万円
有価証券・出資金など	4億3,162万円

※基金
市の預金。各年度の財源を調整するための財政調整基金や、将来の大きな支出に備えて積み立てる特定目的基金など。

※有価証券・出資金
主に市と民間が共同で設立した事業体（第三セクターなど）へ出資したお金。

■市債残高

市債とは…

家計に例えると、住宅ローンなどの長期借入金のことをいいます。主に道路や学校などの大型施設を建設・整備するときに利用します。これらの資産は多額の建設・整備費用がかかりますが、数十年にわたり世代を超えて長く市民に利用されます。そこで、現在利用している市民だけでなく、次の世代にも公平に費用を負担してもらう、という意味で借り入れをし、長期間にわたり計画的に返済しています。

1年前と比較すると…

市債の残高を1年前と比較すると、14億7,984万円減少しました。旧市民会館解体事業や、海洋センター長寿命化改修事業における借入額の減少により残高が減少したほか、公共下水道事業および農業集落排水事業において、市債の返済額が借入額を上回ったためです。令和7年度の市債の借入額は一般会計と企業会計を合わせて28億6,630万円でした。

一般会計	289億9,485万円
介護サービス事業	645万円
水道事業	12億9,929万円
公共下水道事業	95億8,045万円
農業集落排水事業	9億5,463万円
合　計	408億3,567万円

市民1人当たりの資産・負債

【資産】	
土　地	29.84㎡
建　物	3.69㎡
基　金	20万3,571円
有価証券・出資金など	6,289円
【負債】	
市　債	59万5,012円